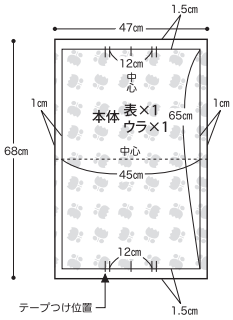
マチつきレッスンバッグ（ウラ布つき・底切替・ウラポケット）

M サイズ　＊できあがりサイズ　タテ30cm×ヨコ40cm×マチ5cm

柄に方向が無い布を使う場合

●製図

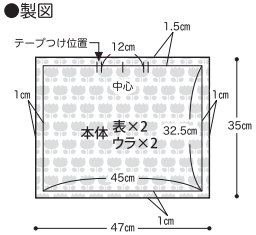


●材料

25mm幅テープ	32cm×2本
表生地	68cm×47cm
ウラ生地	68cm×47cm
底切替布	23cm×47cm
ポケット	20cm×23cm

柄に方向がある布を使う場合

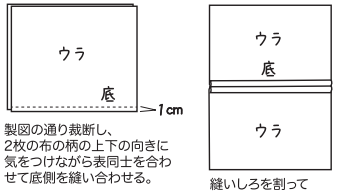
●製図



●材料

25mm幅テープ	32cm×2本
表生地	35cm×94cm
ウラ生地	35cm×94cm
底切替布	23cm×47cm
ポケット	20cm×23cm

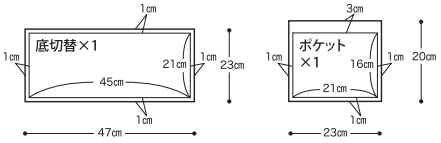
●準備



製図の通り裁断し、2枚の布の柄の上下の向きに気をつけながら表同士を合わせて底側を縫い合わせる。

縫いしろを割ってアイロンをかけておく。

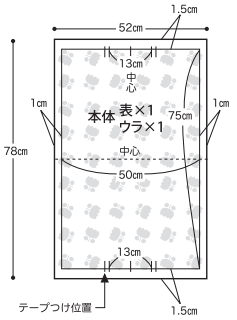
●底切替布とポケットの製図



L サイズ　＊できあがりサイズ　タテ35cm×ヨコ45cm×マチ5cm

柄に方向が無い布を使う場合

●製図

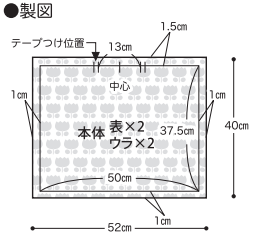


●材料

25mm幅テープ	35cm×2本
表生地	78cm×52cm
ウラ生地	78cm×52cm
底切替布	29cm×52cm
ポケット	21cm×24cm

柄に方向がある布を使う場合

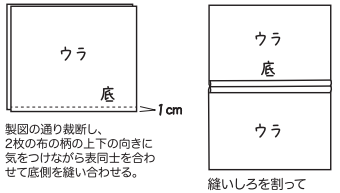
●製図



●材料

25mm幅テープ	35cm×2本
表生地	40cm×104cm
ウラ生地	40cm×104cm
底切替布	29cm×52cm
ポケット	21cm×24cm

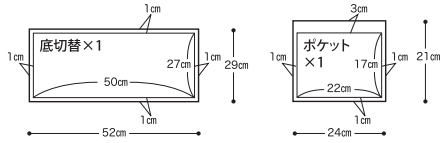
●準備



製図の通り裁断し、2枚の布の柄の上下の向きに気をつけながら表同士を合わせて底側を縫い合わせる。

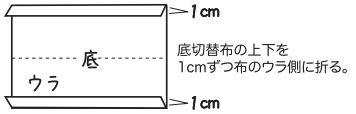
縫いしろを割ってアイロンをかけておく。

●底切替布とポケットの製図

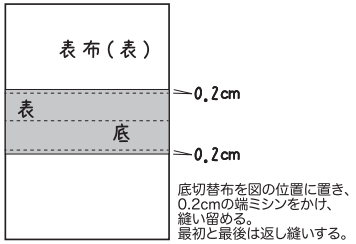


●作り方

①お好みで表布の表側に底切替布を縫いつける。
※つけない場合は②へ

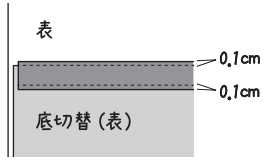


底切替布の上下を1cmずつ布のウラ側に折る。



底切替布を図の位置に置き、0.2cmの端ミシンをかけ、縫い留める。
最初と最後は返し縫いする。

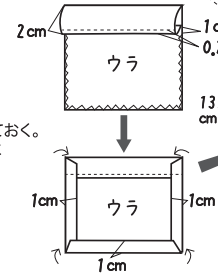
②リボンを縫い付ける ※つけない場合は③へ



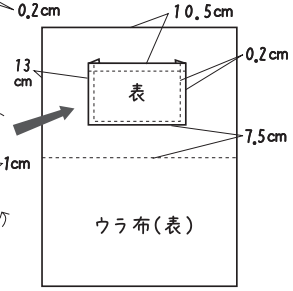
底切替との境目にリボンの上部を合わせ、リボンの上下にミシンをかけて縫いつける。

③ウラ布の表側にポケットを縫いつける。
※つけない場合は④へ

ポケット布の脇～底にジグザグミシンをかけておく。
ポケット口を図のように三つ折りにして縫う。

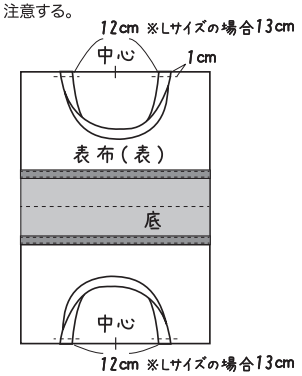


まわりを1cmずつ布のウラ側に折る。



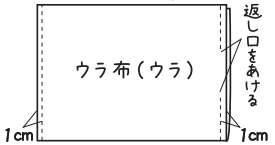
図の位置に置き、0.2cmの端ミシンをかけ縫い留める。最初と最後は返し縫いする。

④表布の図の位置に持ち手用テープをおき、縫い留める。この時、持ち手がねじれないように注意する。

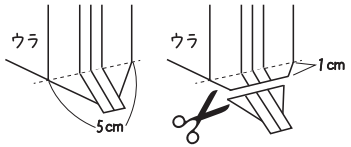


⑤表布を中表に半分に折って両脇を縫う。

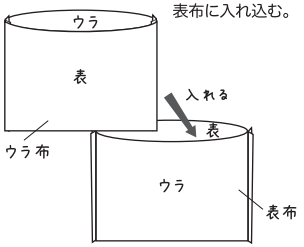
⑥ウラ布を中表に半分に折って両脇を縫う。10cmくらい返し口をあけておく。



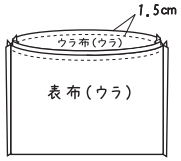
⑦底を図のように5cmのマチになるように縫う。縫った部分から1cm残してカットする。



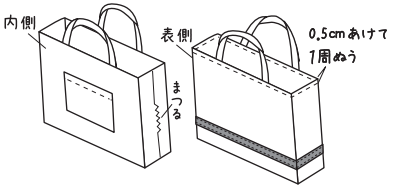
⑧ウラ布を表に返し、ウラ布を中表にして表布に入れ込む。



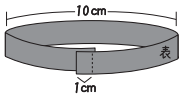
⑨袋口をあわせて、1.5cmのところを一周縫う。



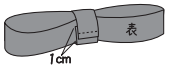
⑩返し口からひっくり返し、ウラ布の返し口部分をまつる。入れ口から0.5cmのところをぐるっと一周縫う。

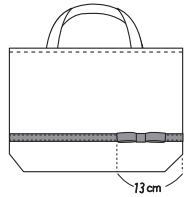


⑪リボンをつくる。



1cm重ねて輪にして手縫いで縫う。



輪の中心部分にリボンを巻きつけて手縫いで縫い留める。

⑫図の位置にリボンを手縫いで縫い留める。内布にポケットがない側の表布にリボンをつけるように注意する。